

長谷川たかこ

区議会レポート

プロフィール 衆議院議員 岩國哲人元秘書
中央大学法学部卒/青山学院大学大学院法学
研究科修士課程修了
家族:夫(弁護士) 5・7歳児 / 大学・大学院卒の
3女1男 子ども4人 子育て真っ只中
ハムスター&ヤモリ&カブトムシ・クワガタ
趣味:ヴァイオリン&刺繍



弱者にやさしく、暮らしやすい、誰からも選ばれる足立区を!

子育て中のママ&パパの心身の不安を軽減し、様々な資質、個性を持った子ども達がその子らしく学べる環境を作ることが重要です。今よりももっと子育てをより良い環境にしていくために有識者が集う「子ども版地域包括支援センターを創ろうの会」を長谷川たかこが仲間と共に2023年1月発足。そこで議論した、妊娠～出産・子育て・医療的ケア・いじめ・不登校、発達障がい支援、LGBT支援などの新たな支援策を議会で提案し、次々とその施策が実現しています。教育・人づくりに対する支出は、将来の経済的な成長発展や税収増につながる投資的経費。全ての子ども達が人生の平等なスタートラインに立つことができるよう、多様な新たな支援事業の構築をこれからも積極的に進めていきます。



長谷川たかこの積極的な議会提案、請願活動が続々と実現しています!! 次なる施策に向けて提案! LGBT当事者家族支援・いじめ対策・不登校支援・不登校未然防止対策・香害対策...など

「親の就労との両立」・医療的ケア児を支える 新たな支援制度の構築にむけて

3月4日予算特別委員会による長谷川たかこの提案により、制度を利用する60名の全保護者に対するヒアリングを行い、個々のニーズを精査して、下記の新たな支援事業を構築するよう要望しました。当事者の声を「親の休息」という理由だけでなく、「親の就労との両立」といった観点からも構築していきます。

- ◆医療的ケア児レスパイト事業の所得制限撤廃と144時間の制限の枠を拡充
- ◆在宅型病児保育の新規制度・病児保育の設置(東部地域病院内などに)
- ◆学童保育、放課後デイの設置、送迎支援

実証実験入谷・鹿浜地区デマンド タクシーをオール足立で導入し 交通弱者の足にしていきましょう!

キャッシュレス決済やアプリでの予約が出来るようシステムを構築。交通過疎地の方々は勿論のことベビーカーを利用する未就学児がいるご家庭やご高齢者、障がい者の足となる交通弱者への新たな支援事業を足立区全域で行うよう強く推し進めていきます!

✿ 音楽と子育てをキーワードとした複合施設を綾瀬駅前子ども家庭支援センター跡地に! ✿ 綾瀬地域の魅力の向上、未来につながるまちづくりに向けて!

旧子ども家庭支援センター等跡地に「音楽」と「子育て」をキーとした複合施設の設置を。

東和エリアには東京芸術大学・学生寮があり、綾瀬駅を通学で使っている学生もいることから、施設の一階ホールに「誰でもピアノ」の設置や庁舎ホールのアトリウムコンサートのような催しを実施するなど、音楽というコンテンツを意識し、ホールと広場一体で定期的に音楽イベントを行う事が出来るよう強く働きかけていきます。



▲福田衣里子さん作(ママ友です)
日々健やかに成長してほしいという気持ちで一針一針縫った作品をいただきました。元衆議院議員の福田さんとはママ友であり、子育て政策の現場の声や助言をいただいています。



▲子ども版地域包括支援センターを創ろうの会 仲野繁先生(辰沼小元校長)と森永徳一先生(伊興中元校長)など、メンバーと一緒にもっと住みやすく、ステキな街にしていくための政策論議を交わしています!これまでの内容は全て議会で提案・実現され具現化されています。毎月1回、東京芸術センターで開催。

早稲田大学 マニフェスト研究所 マニフェスト大賞



- 第5回 最優秀政策提言賞
「行政街づくりへのユニバーサルデザインの導入」
- 第12回 優秀政策提言賞
「生きづらさを抱えた人」に対する支援事業の構築

- 第13回 優秀政策提言賞ノミネート
「妊娠・出産・育児等と働き方の両立支援」
- 第16回 グランプリ・最優秀政策提言賞
「政治分野における男女共同参画推進法」の改正

長谷川たかこの政策提言が全国トップレベルの取り組みとして進んでいます!

足立区発、全国へ。他都市に先駆けた施策にチャレンジ！ 全国一の子育て都市・足立区に

実績で勝負！

成果：長谷川たかこの政策提案が令和6年度も盛りだくさんで実現！
【特性のあるなしに関わらず、配慮された環境と誰もが分かりやすい教育環境を】

長谷川たかこの提案により…

- ①発達障がい特性のある親や子ども達に対する支援として小中学校へのアウトリーチ訪問支援事業も交えた新規ペアレント・メンター支援事業が始まります。
- ②知的障がいを伴わない発達障がい支援（「自閉スペクトラム症」「注意欠陥・多動性障害」「学習障害」）は、全国的にも支援が乏しい中、私の提案によりモデル校（綾瀬小・東綾瀬中学校含む）5校で足立区版ユニバーサルデザインの教育が導入されていました。いよいよ、令和6年度からは足立区全小中学校に導入されます。
- ③不登校未然防止事業が六月中学校で始まりました。令和6年度からは六月中学校、第1中学校、蒲原中学校、加賀中学校4校がモデル校となります。



施策の支援事業の詳細については長谷川たかこのホームページをご覧ください！



このレポートは、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構*のアドバイスのもと、色覚の個人差を問わずご覧いただけるようカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しました。（ロゴやイラストは対象外）
*カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）とは、色覚バリアフリー/カラーユニバーサルデザインへの配慮を啓発する活動を行うことを目的に2004年に設立されたNPO法人です。

多様性社会の構築に向けて

長谷川たかこの政策が実現 本庁舎内の子ども政策課内に 令和6年4月ポピュレーションアプローチに特化した 「子育て応援係」が新設される事となりました！

長谷川たかこが昨年6月に代表質問で精力的に「地域の子ども支援の拠点作りを含めた政策を提言」をしたことにより、庁内横断的な会議体が設置され（6回開催）、執行機関による視察（品川区令和5年9月28日、明石市10月2日）が実現。子育て支援団体・子育て経験者からの意見聴取が行なわれ、令和6年4月よりポピュレーションアプローチに特化した係が新設される事となりました。

今後の施策展開

長谷川たかこは、令和6年度新組織と連携を図りながら、次なる支援策を提案し、精力的に実現していきます！

- ①「モノ」の提供ではなく、顔と顔が見える「ヒト」を介した相談事業の充実。既存事業を組み合わせ、気軽に相談できる事業の展開。
- ②保健師や助産師による家庭訪問（こんにちは赤ちゃん訪問事業）から継続した支援策を子ども家庭部&衛生部が連携。
- ③母子保健と連携したアウトリーチ事業の充実&子育て相談機能の体制の強化。
- ④予防接種などのプッシュ型通知など、子育て支援を一括して管理できるアプリケーションの導入。



一人の幸せはみんなの幸せにつながります
～声なき声を区政に～

本当に必要な所に行き届いた新たな支援を！
知恵と工夫を持って実効性ある施策を展開していきます。

